



小沢良一 tel 992-0875 fax993-8141 深良27-2

http://www16.plala.or.jp/ozawa_ryouti



岡本和枝 tell/fax 992-5174 茶畑 854-3 E101

peace_love_cabird@yahoo.co.jp

明るい裾野

党創立後9年間、弱い者、困っている人の味方一直線の共産党。

困ったことは小沢、岡本のなんでも相談へ

- ① 小沢議員の一般質問は6月18日(火)午後2時頃から。岡本和枝議員の一般質問は20日(木)午前10時からです。② 静岡空港、やめれば収入毎年100億円の方法。

今回も聞き逃せない 小沢良一議員の一般質問

1.公共物の活用

① 旧勤労青少年ホームに認知型筋力トレーニングマシンが設置されているが、利用者に使用料を求めることができないとの見解が示されている。その理由を伺う。利用料を求とめる方法についても伺う。

②「ホーム」は非耐震建築物として取り壊しの方針で有ったが、不登校対策室と活用、市史編纂物の保管、マシン設置として利用することに至っているが、「ホーム」を今後どうしていくのか伺う。

③ 旧法務局裾野出張所跡地を不登校対策室として活用する計画で用地取得をし



たが、現在はいずみ幼稚園駐車場として利用されているが、今後この敷地はどうしていくのか伺う

2.市民要望実現の方策

① 区や市民から要望しても、財政や利用度などから事業に着手して貰えない事件が存在する。地域住民にとって、問題があるため市事業として施行して欲しいと熱望しているのに何年も先送りし、実現する見通しのない事業の対策を伺う。

②市道舗装が劣化して舗装面は亀裂状況、小水路の護岸が構築されていない、あるいは護岸劣化状況が見られる。利用戸数や利用者数、車の通りも少ない所で地元区としてどのような協力をすれば舗装改修あるいは水路整備をして貰えるのか。例えば市が施行のために技術支援、原材料支給するので作業員を出せば施行できますとか具体策を伺う。

③公共事業に伴いでる残土や岩石などを処理する公共地を市は保有していない。市は用地を取得すべきと考えるが見解を伺う。

3. 深良調整区域宅地

① 都市計画法34条11号で市街化調整区域でも住宅建設が可能とのことであるが、裾野市区域で可能とする方策について伺う

② 方策があるとすれば、「深良新市街地」予定箇所でも適用可能になるか伺う

小さくても弱いものの味方 岡本和枝の一般質問

1. 裾野市市民税減免取扱要綱の策定を

裾野市税条例第51条は市民税の減免が定められています。裾野市市税条例施行規則には具体的に市民税の減免について示しています。ところが、失業した市民が市民税の減免を求めたところ、そのような制度はない、と断られたというケースがありました。同時に申請した国民健康保険税は減免されています。市民税についても減免取扱要綱等を策定する必要があるのではありませんか



2. 駅西区画整理事業は区域の縮小を

事業見直し計画検討（換地設計等）業務が発注されました。17.6haの区域変更がないままの見直しです。

1) 駅西区画整理事業のため廃止になった市営駐車場。駅周辺には時間貸しの駐

車場がなく、とても不便だとの声が出ています。区画整理事業が始まる前、25年ほど前の市政懇談会の論議の中では、「駐車場を作って欲しい」との要望が地元商店街から出されていました。地元商店街の第一要望であったと思います。この要望が発展して区画整理に至ったと思っています。ところが、駅西区画整理事業の換地設計の中に市営駐車場はどこを探しても見当たりません。地元商店街の要望ですから民業圧迫とは言えないと思います。今後どのように考えられておられますか。

2) 見直し計画では不要移転は約60件とのこと。移転しなくても減歩や清算金は発生する、のが区画整理です。まちづくりニュース第156号では、「不要移転の方の減歩緩和を考えている」とありますが、「ノー減歩・ノー精算」の可能性を追求する考えはありますか。住民からは、「迷惑料寄せ」の声が出て不思議ではないところです。

3) 見直し計画では事業期間が約30年となっています。再築工法による移転補償に関しては、事業期間が延びたことにより、先に補償された権利者との不平等が生じることはありませんか。

4) 駅西区画整理事業を、福祉のまちづくりの観点から考えてみるとどうなるか。幅の広い歩道は本当にバリアフリーなのか。福祉のまちづくりは、言い換えれば生身の人が主人公のまちづくりであるかどうかです。当然、それを知るためには裾野駅西の歴史や地理学、水文学検討も必要です。これらの具体的検証を行っての計画図なのでしょうか。また、「生身の人」とは言え、足に替わる手段としての車と共存できるまちである

かどうか、複数案比較検討されたのかどうか伺いたいと思います。

3. 放課後児童室の 条例化について

- 1) 子ども・子育て支援法に基づき、地方自治体に「子ども子育て支援事業計画」の策定が義務づけられました。どのような具体的な事業内容かについて伺います。
- 2) また国では市町村に対し、地方版「子ども・子育て会議」の設置を努力義務としています。裾野市では、どのように考えていますか。
- 3) 子ども・子育て支援法では、2015年3月までに放課後児童室の基準を条例で定めなければならないとしています。実施へのスケジュールはどうなっていますか。
- 4) 条例化に当たっては、放課後児童クラブガイドラインをふまえ、より一層の質、量の向上を図らなければならないと考えていますか。

万人弱（2012年度）の搭乗客です。

1日あたりわずか1, 233人。乗客が減ったと言われている裾野駅の乗降客は1日5, 000人。静岡空港のわびしさも極まります。県が無理矢理作ったが今は民営。しかし昨年秋には過去最高の17億円の赤字を出して、1日乗客1, 233人のこの民間会社に今年は23億円支援するという。納得できますか？

赤字の空港をやめたらどうなるか？

大黒字になる道があります!!



静岡空港の敷地面積は520ヘクタール、滑走路は190ヘクタールあります。メガソーラー3ヘクタールで8, 400万円の収入と言います。

空港の平坦部の300ヘクタールを利用するのなら、毎年約84億円の収入。ソーラーの間に立てた風力発電を足せば収入100億円は可能です。

風力発電も「風（ウィンド）レンズ」方式の発電を使えば、通常の倍の発電能力がありもっと収入が見込め、バードストライク（渡り鳥などが風車の羽根にぶつかり死ぬ事故）も少なくなります。

静岡県西部地域は日照時間が全国でもトップクラスの地域でソーラー発電に最適な地域です。風も「遠州の空っ風」ほどではなくても十分な風が吹いています。風力発電の騒音もジェット機より少ないでしょう。

政治とは、お金を使う前に頭を使うべき、ではありませんか？（友）

**「明るい裾野」編集部が試算
静岡空港をやめ
自然エネルギー基地にすれば
年100億円の収入に大変身
あなたはどう思いますか？**

県民の大反対を押し切って作った静岡空港。最初から指摘されていたように利用客は集まらず、年145万人とか165万人とかいっていたが、採算点と言っていた100万人をも遙かに下回り45

「ハシモト式」 ウソの言い張り方

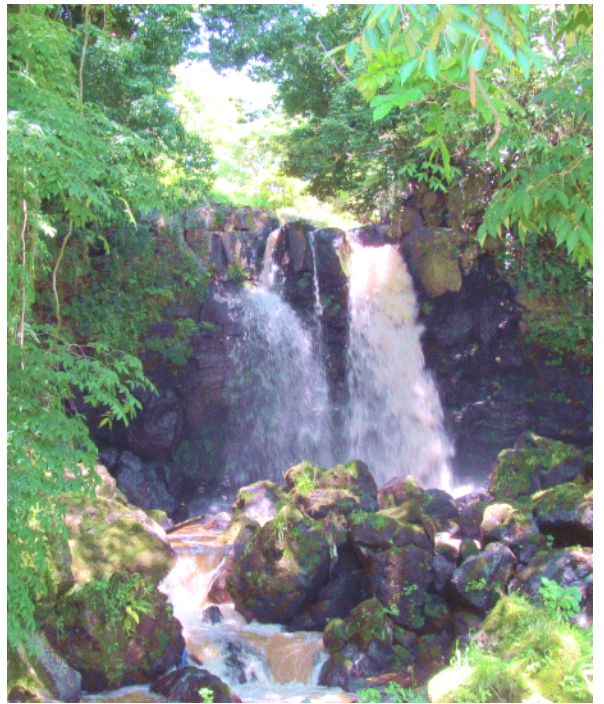
慰安婦発言が国際問題となり「国益を損なう」事態になっても、橋下大阪市長がその後も懲りずにツイッターで発言を続けています。橋下論法は単純です。

- ①絶対に自分の間違いを認めない。
- ②「おまえも同じ間違いをしているじゃないか」と相手を攻撃する。
- ③同時に、問題・論点をすり替える。
- ④とにかく他人に責任をなすりつける。

というもの。通常こういうのは「卑怯者」と言われるずるいやり方ですが、マスコミが持ち上げたから逆上せ上がっているんでしょね。。同じ考えを持っていないと、これに賛同して舞い上がることは出来ないでしょうね。

「卑怯な人間は最低。絶対に卑怯者にはなるな」と私は教わりました。(友)

cocopoco
ここ



歩行者用の橋の最終回です。滝頭にある泉川の不動の滝。40年ほど前に裾野にきて、町中にこんないい滝があるなんて、と驚きましたが、同時に滝壺と周辺のゴミだらけにはもっと驚きました。今は見違えて綺麗に整備されています。

残念ながら、今でも伐採した木々や家のゴミをを川に捨てている人にはレッドカードを。これだけのよい自然景観を人工的に作れば莫大な費用がかかります。日本中の著名な庭園でもこれだけの景観はありません。自然とは素晴らしいものだとは再度認識を深めました。

難しい話はこれまでにして、不動の滝と歩行者用の橋です。この不動の滝への降り口には以前紹介した風情のあるたばこの葉の乾燥場(建物)もあります。

滝の下の中州へ渡る歩行者用の橋は2カ所整備されていていい公園になっています。少し下流の高台には四阿(あずまや)もあり、これからの暑い夏でも木陰の四阿でお茶の時間もいいものです。(友)